貯法:室温保存 **有効期間**:3年

日本標準商品分類番号	
872615	

承認番号	16100AMZ01296	
販売開始	1997年11月	

外用殺菌消毒剂

日本薬局方 消毒用エタノール

消毒用エタノール「ニッコー」

ETHANOL FOR DISINFECTION [NIKKO]

2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)

損傷皮膚及び粘膜には使用しないこと [刺激作用を有する]

3. 組成・性状

3.1組成

1/2				
左 為武八	100mL 中 日局エタノール 83mL			
有効成分	(エタノール (C ₂ H ₆ O) 76.9~81.4vol%)			

3.2 製剤の性状

本品は無色澄明の液で、水と混和する。本品性 状 は点火するとき、淡青色の炎をあげて燃える。本品は揮発性である。	品え

4. 効能又は効果

手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療機器 の消毒

6. 用法及び用量

本品をそのまま消毒部位に塗布する。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行う こと。

11.2 その他の副作用

-	2 C 0 / 10 0 m 1 1 7 / 1				
		頻度不明			
	過敏症	発疹等			
	皮膚	刺激症状			

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用時の注意

- 14.1.1 外用にのみ使用すること。
- **14.1.2** 眼に入らないように注意すること。入った場合には水でよく洗い流すこと。
- 14.1.3 エタノール蒸気に大量に又は繰り返しさらされた場合、 粘膜への刺激、頭痛等を起こすことがあるので、広範囲 又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- 14.1.4 同一部位に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので注意すること。
- 14.1.5 本剤は血清、膿汁等のタンパク質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療機器等に用いる場合には、十分に洗い落としてから使用すること。
- 14.1.6 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装カテーテル等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。
- 14.1.7 引火性があり、爆発の危険性もあるため、火気(電気メス使用等も含む)には十分注意すること。
- 14.1.8 電気メス等を使用する場合には本剤を乾燥させ、アルコール蒸気の拡散を確認してから使用すること。電気メスによる発火事故が報告されている。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

承認外の経皮的エタノール注入療法 (PEIT) 使用例で、注入時の疼痛、酩酊感、発熱、本剤の局所外流出による重篤な胆道・腹腔内等での出血、肝梗塞、肝不全等が報告されている。

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

菌体膜を透過し溶菌、タンパクの変性、原形質阻害、代謝 機能障害を起こす。

18.2 抗菌作用

本剤は、使用濃度において栄養型細菌 (グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞 (炭疽菌、破傷風菌等) 及び一部のウイルスに対する効果 は期待できない。

19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称:エタノール (Ethanol)

化学名:Ethanol 化学構造式:

H₃C OH

分子式: C₂H₆0 分子量: 46.07

性 状:本品は無色澄明の液である。本品は水と混和する。 本品は燃えやすく、点火するとき、淡青色の炎をあ

げて燃える。本品は揮発性である。

比重d15:0.79425 (100%)

20. 取扱い上の注意

火気を避けて保存すること。

22. 包装

500mL (ガラス容器、ポリエチレン容器)、1L (ポリエチレン容器)、5L (ポリエチレン容器)、10L (ポリエチレン容器)、16L (缶)

24. 文献請求先及び問い合わせ先

日興製薬販売株式会社 製品情報窓口 〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町32番地 電話(03)3254-1831

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

⊕ 日興製薬株式会社 岐阜県羽島市江吉良町1593

26.2 発売元

日興製薬販売株式会社

東京都千代田区神田紺屋町32番地